

京都府の地震活動

平成 30 年（2018 年）4 月

第 31 卷 第 4 号

京都地方気象台

目 次

震央分布図、概況	・・・ 1
震央分布図、断面図	・・・ 2
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度一覧表	・・・ 3
京都府で震度 1 以上の揺れを観測した地震の震度分布図	・・・ 4
【地震一口メモ】降灰予報について	・・・ 8

『京都府の地震活動』は、京都府及びその周辺の地震活動状況を解説するとともに、地震防災知識の普及に資するため、毎月刊行しています。

本誌に掲載した震源要素、震度データは、再調査された後、修正されることがあります。

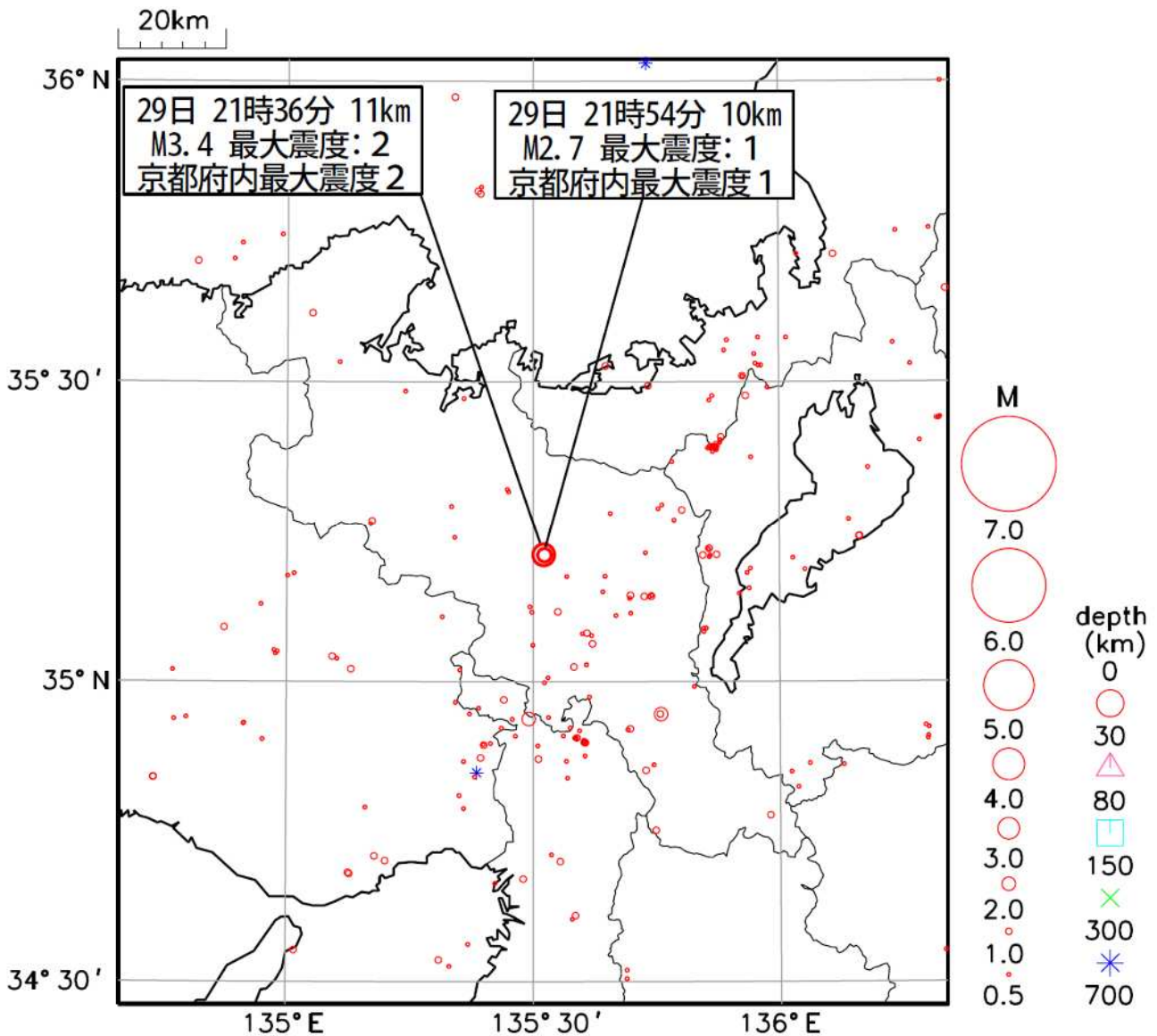
本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

震度データは、気象庁の震度計の観測データに併せて地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供されたものを掲載しています。

震央分布図（マグニチュード0.5以上、深さ0～700km）

2018 04 01 00:00 - 2018 04 30 24:00

総数：229



- ・震源の深さを表す「 \square 、 \triangle 、 \times 、 $*$ 」の記号は、マグニチュード（M）の大きさに対応したサイズで表記。
- ・震度1以上を観測した地震には、日時、マグニチュード（M）及び京都府内で震度を観測した地震については、京都府内最大震度を付記。

概況

4月の震央分布図内で観測したマグニチュード2.0以上の地震は6回、震度1以上の揺れを観測した地震は2回でした（3月はそれぞれ11回、3回）。

発生した地震のうち、京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震は5回（3月は1回）でした。

9日01時32分 島根県西部の地震（図の範囲外：M6.1、深さ12km）により、中部地方から九州地方にかけて震度5強～1を観測しました。京都府内ではこの地震により複数観測点で震度2～1を観測しました。

9日02時10分 島根県西部の地震（図の範囲外：M4.9、深さ10km）により、近畿・中国・四国地方で震度4～1を観測しました。京都府内ではこの地震により福知山市で震度1を観測しました。

14日15時13分 愛知県西部の地震(図の範囲外:M4.5、深さ6km)により、中部地方から近畿地方にかけて震度4~1を観測しました。京都府内ではこの地震により複数観測点で震度1を観測しました。

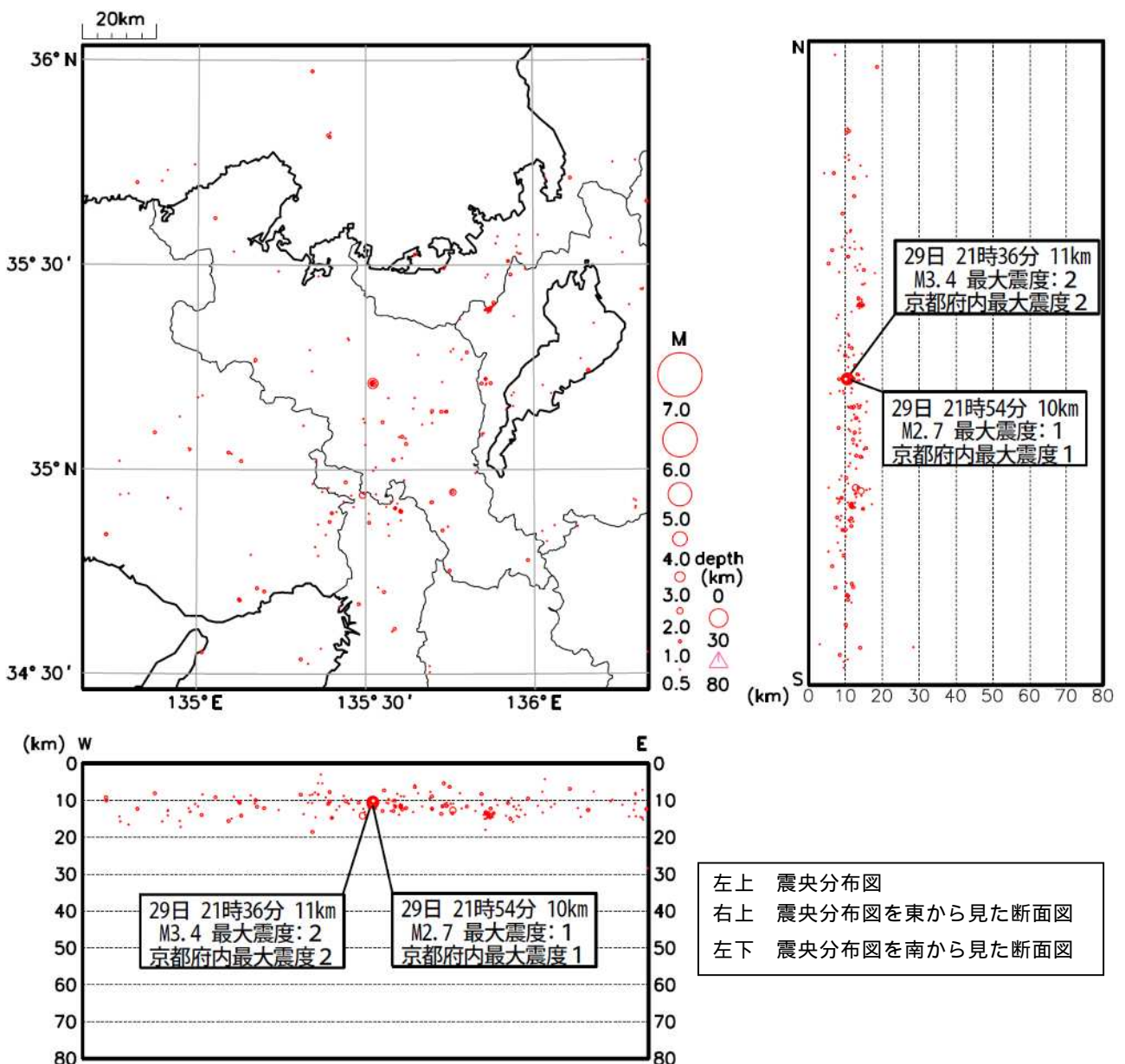
29日21時36分 京都府南部の地震(M3.4、深さ11km)により、京都府では京都市右京区・京丹波町・南丹市で震度2、京都市北区・左京区で震度1を観測しました。また、福井県、兵庫県でも震度1を観測しました。

29日21時54分 京都府南部の地震(M2.7、深さ10km)により、京都府京都市右京区で震度1を観測しました。

震央分布図、断面図(マグニチュード0.5以上、深さ0~80km)

2018 04 01 00:00 - 2018 04 30 24:00

総数: 227



・震源の深さを表す「 \circ 」の記号は、マグニチュード(M)の大きさに対応したサイズで表記。

深さ数 km~約 20km に分布している地震は陸側のプレート内で発生した地震(地殻内地震) 深さ約 30km~約 60km に分布している地震は、沈み込むフィリピン海プレート内の地震です。

京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度一覧表(2018年4月)

番号	観測日時		震央地名	北緯 (度分)	東経 (度分)	深さ (km)	規模 (M)
	月日	時分					
	4月9日	01:32	島根県西部	35°11.0	132°35.2	12	6.1
	4月9日	02:10	島根県西部	35°10.3	132°35.0	10	4.9
	4月14日	15:13	愛知県西部	34°49.4	137°07.6	6	4.5
	4月29日	21:36	京都府南部	35°12.6	135°31.2	11	3.4
	4月29日	21:54	京都府南部	35°12.6	135°31.3	10	2.7

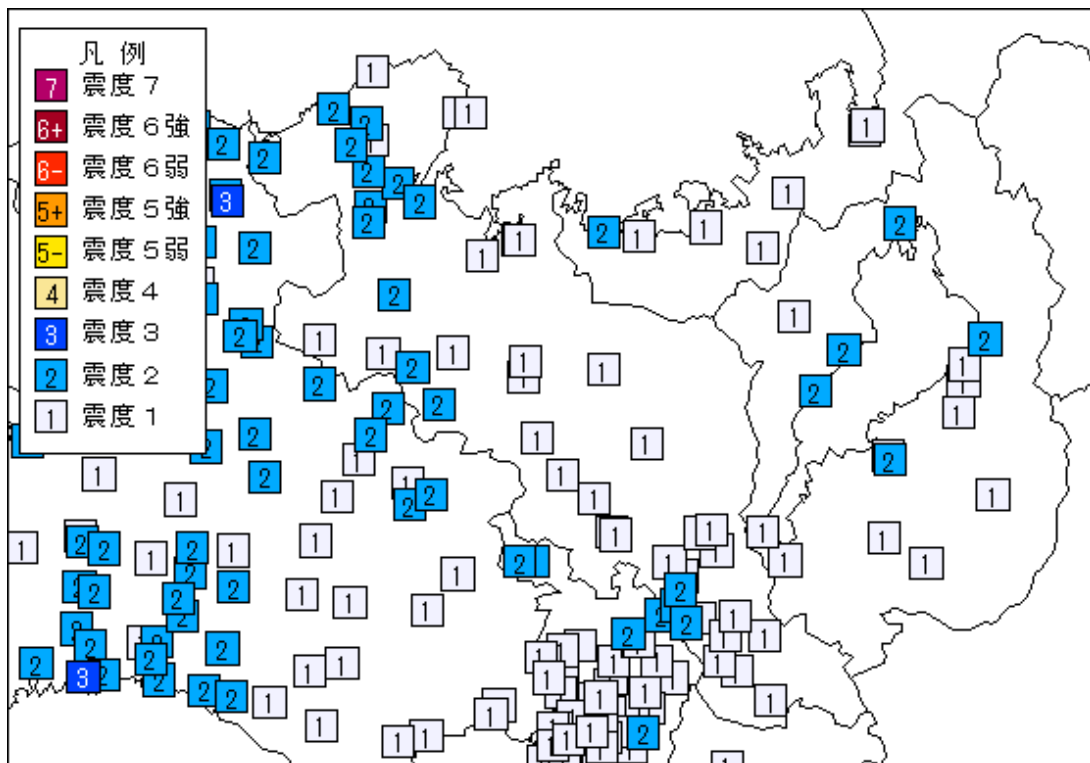
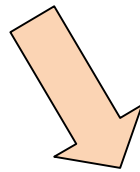
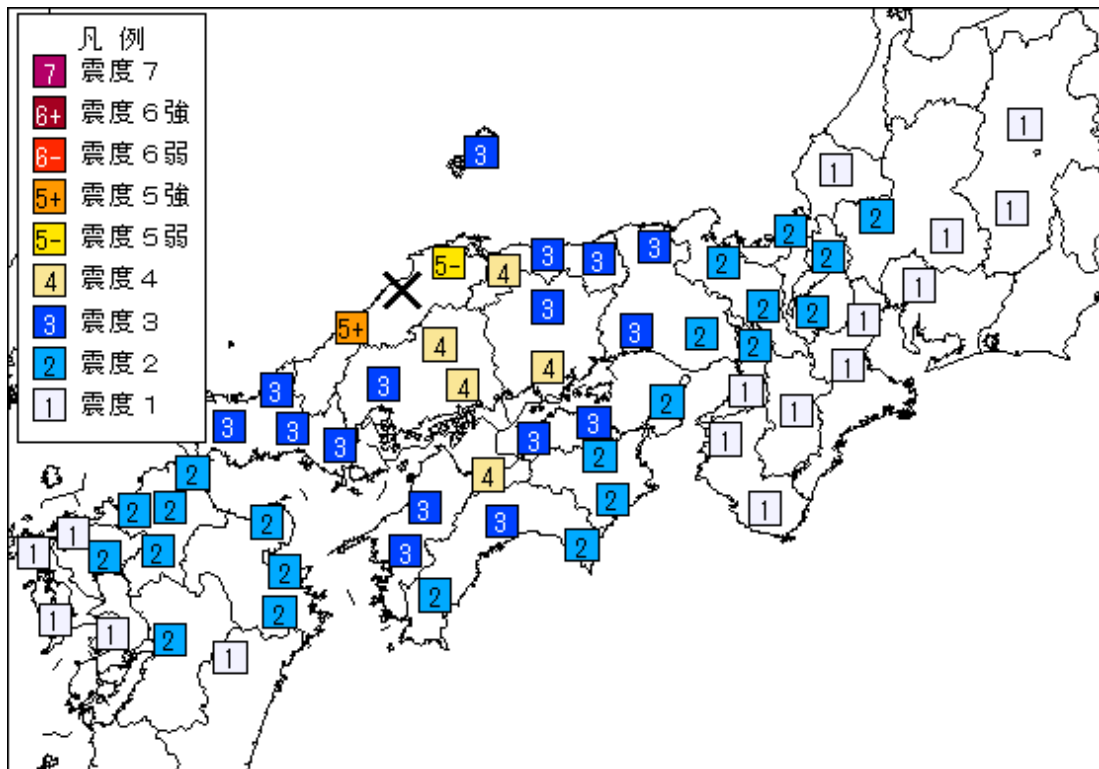
地域	震度観測点	所属	各地の震度				
北 部	福知山市内記	気	1	-	-	-	-
	福知山市長田野町	防	2	-	-	-	-
	福知山市三和町千束	自	2	-	-	-	-
	福知山市夜久野町額田	自	1	-	-	-	-
	福知山市大江町河守	自	2	1	-	-	-
	舞鶴市下福井	気	1	-	-	-	-
	舞鶴市浜	防	1	-	-	-	-
	舞鶴市北吸	自	1	-	-	-	-
	綾部市若竹町	自	1	-	-	-	-
	宮津市柳縄手	自	2	-	-	-	-
	伊根町亀島	防	1	-	-	-	-
	伊根町日出	自	1	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町吉沢	気	1	-	-	-	-
	京丹後市久美浜町広瀬	防	2	-	-	-	-
	京丹後市峰山町	自	2	-	-	-	-
	京丹後市大宮町	自	2	-	-	-	-
	京丹後市網野町	自	2	-	-	-	-
	京丹後市丹後町	自	1	-	-	-	-
	京丹後市弥栄町溝谷	自	2	-	-	-	-
	京丹後市久美浜市民局	自	2	-	-	-	-
	与謝野町加悦	自	2	-	-	-	-
	与謝野町岩滝	自	2	-	-	-	-
	与謝野町四辻	自	2	-	-	-	-
南 部	京都北区紫竹	自	-	-	-	-	-
	京都北区中川	自	-	-	-	1	-
	京都上京区藪ノ内町	自	1	-	-	-	-
	京都上京区今出川御前	自	-	-	-	-	-
	京都左京区広河原能見町	防	-	-	-	-	-
	京都左京区田中	自	-	-	-	-	-
	京都左京区鞍馬	自	-	-	-	-	-
	京都左京区花脊	自	-	-	-	1	-
	京都左京区岩倉	自	-	-	-	-	-
	京都左京区大原	自	-	-	-	-	-
	京都中京区西ノ京	気	1	-	1	-	-
	京都中京区河原町御池	自	-	-	-	-	-
	京都東山区清水	自	-	-	-	-	-
	京都下京区河原町塩小路	自	1	-	-	-	-
	京都南区西九条	自	-	-	-	-	-
	京都右京区京北周山町	自	1	-	1	2	1
	京都右京区太秦	自	-	-	-	-	-

地域	震度観測点	所属	各地の震度				
南 部	京都右京区嵯峨	自	-	-	-	-	-
	京都右京区嵯峨櫛原	自	-	-	-	-	-
	京都伏見区竹田	自	-	-	-	-	-
	京都伏見区醍醐	自	-	-	1	-	-
	京都伏見区向島	自	-	-	1	-	-
	京都伏見区淀	自	-	-	1	-	-
	京都伏見区久我	自	-	-	-	-	-
	京都山科区安朱川向町	防	-	-	-	-	-
	京都山科区西野	自	-	-	-	-	-
	京都西京区榎原	自	-	-	-	-	-
	京都西京区大枝	自	1	-	1	-	-
	宇治市宇治琵琶	気	1	-	1	-	-
	宇治市折居台	防	-	-	1	-	-
	亀岡市安町	気	1	-	-	-	-
	亀岡市余部町	防	1	-	-	-	-
	城陽市寺田	自	1	-	1	-	-
	向日市寺戸町	自	1	-	-	-	-
	長岡京市開田	自	2	-	-	-	-
	八幡市八幡	自	2	-	1	-	-
	大山崎町円明寺	自	2	-	-	-	-
	久御山町田井	自	1	-	1	-	-
	京田辺市田辺	自	1	-	1	-	-
	井手町井手	自	1	-	1	-	-
	宇治田原町荒木	自	1	-	1	-	-
	笠置町笠置	自	-	-	-	-	-
	和束町釜塚	自	-	-	1	-	-
	精華町南福八妻	自	-	-	1	-	-
	南山城村北大河原	自	-	-	1	-	-
	京丹波町坂原	気	1	-	-	-	-
	京丹波町蒲生	自	1	-	-	1	-
	京丹波町橋爪	自	-	-	-	1	-
	京丹波町本庄	自	1	-	-	2	-
	南丹市美山町島	自	1	-	-	1	-
	南丹市園部町小桜町	自	1	-	-	2	-
南丹市八木町八木	自	1	-	-	1	-	
南丹市日吉町保野田	自	-	-	-	1	-	
木津川市山城町上狛	自	-	-	1	-	-	
木津川市加茂町里	自	1	-	1	-	-	
木津川市木津	自	-	-	1	-	-	

注1：所属のうち、「気」は「気象庁」、「防」は「防災科学技術研究所」、「自」は「自治体」を示しています。

注2：表 数字は、4月に京都府内で震度1以上の揺れを観測した地震番号を表しています。

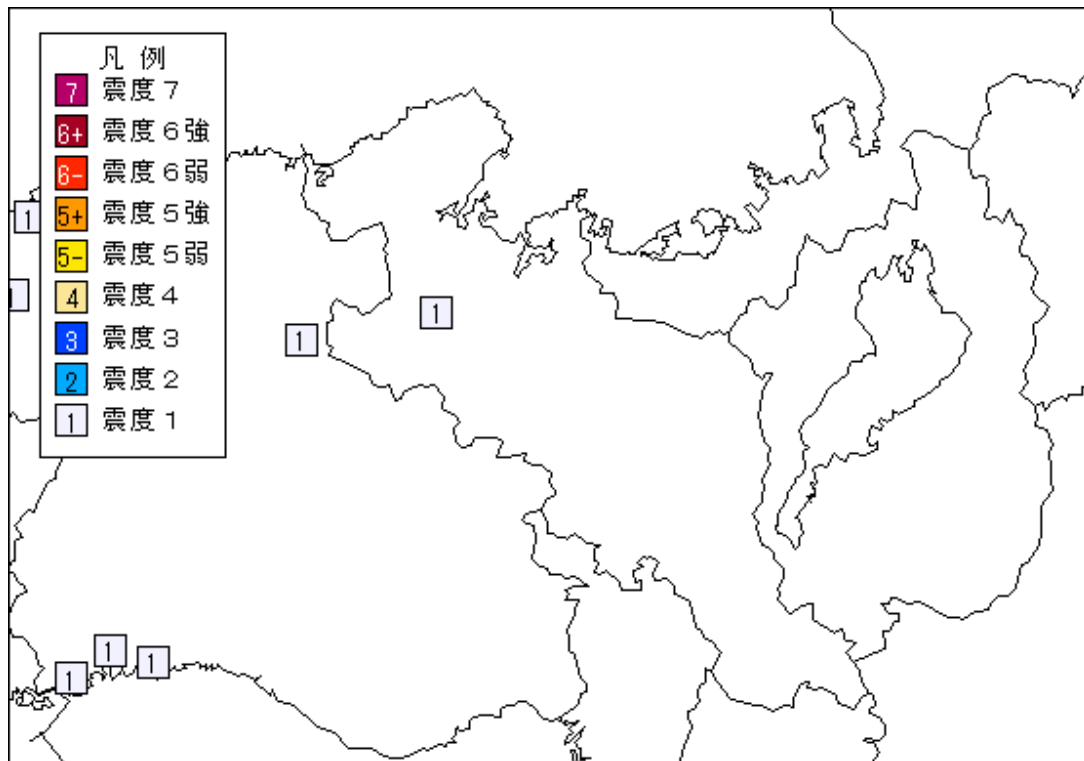
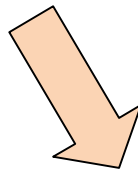
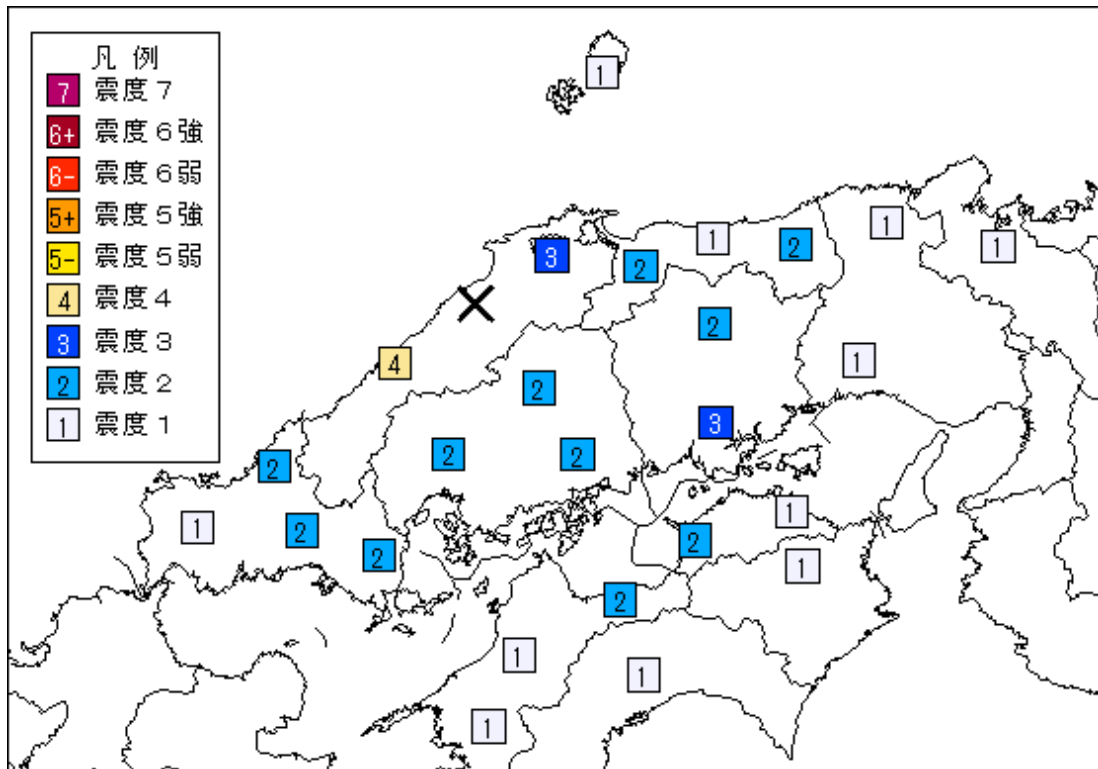
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



4月9日 01時32分 島根県西部の地震 (M6.1、深さ12km)

(図中の×印は震央位置)

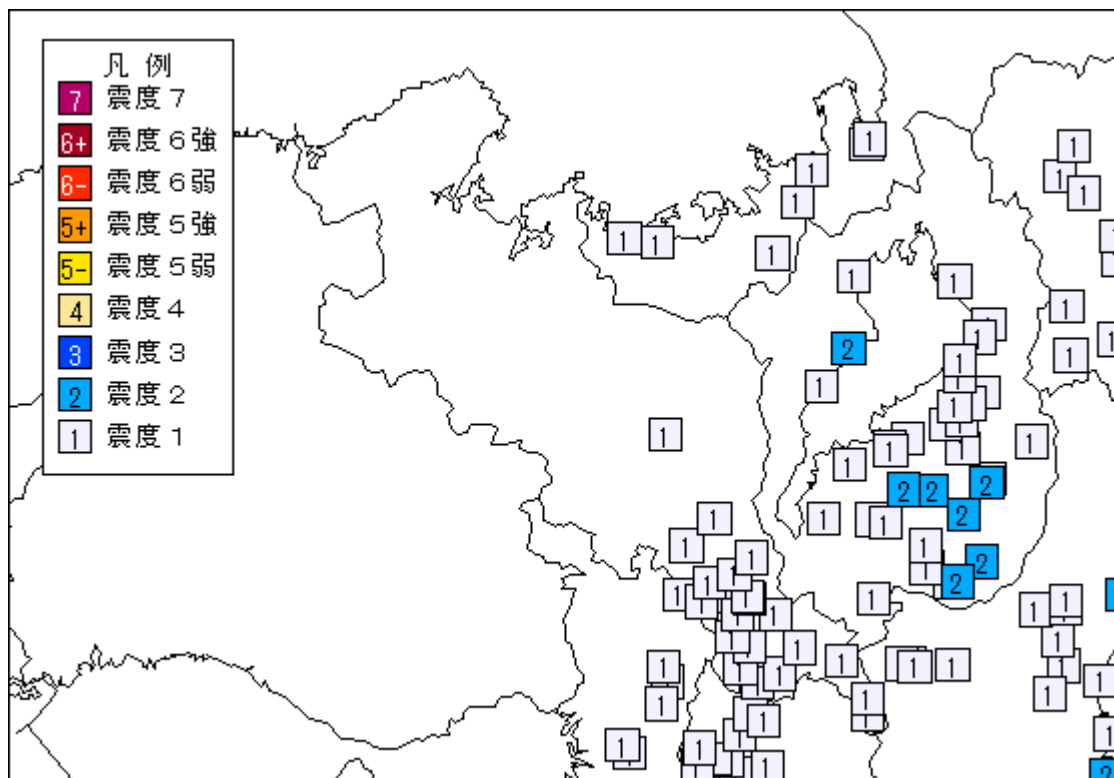
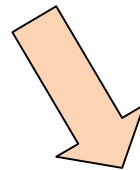
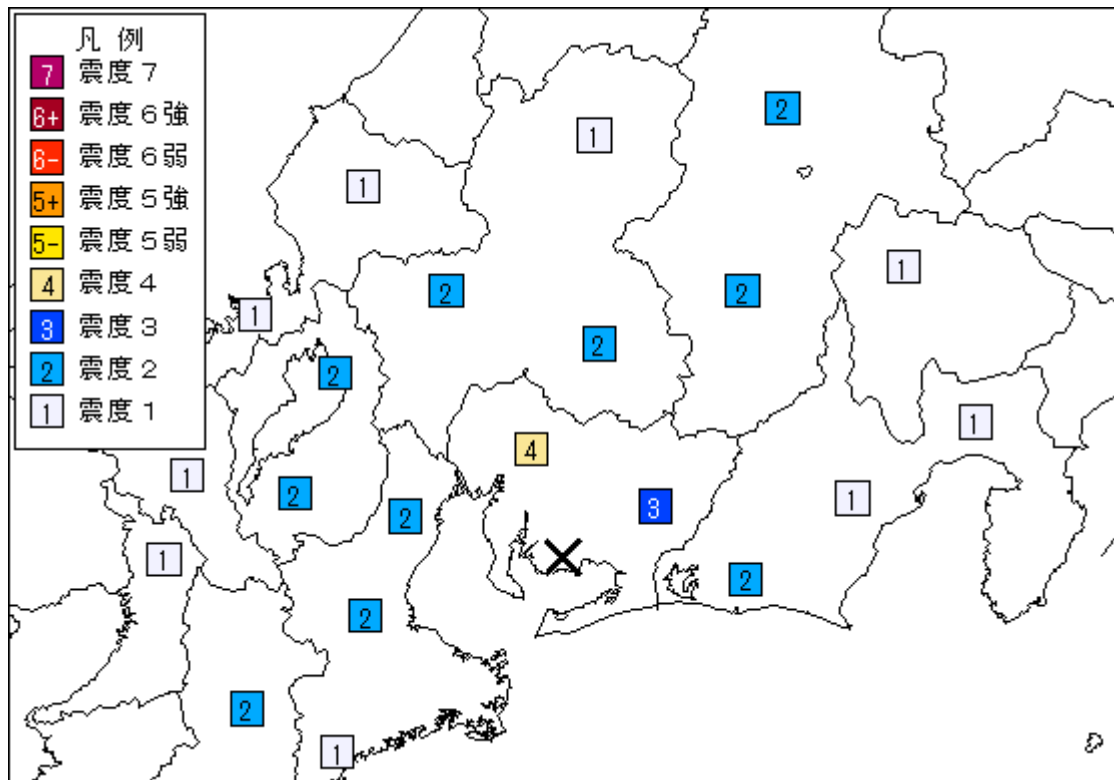
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



4月9日 02時10分 島根県西部の地震 (M4.9、深さ10km)

(図中の×印は震央位置)

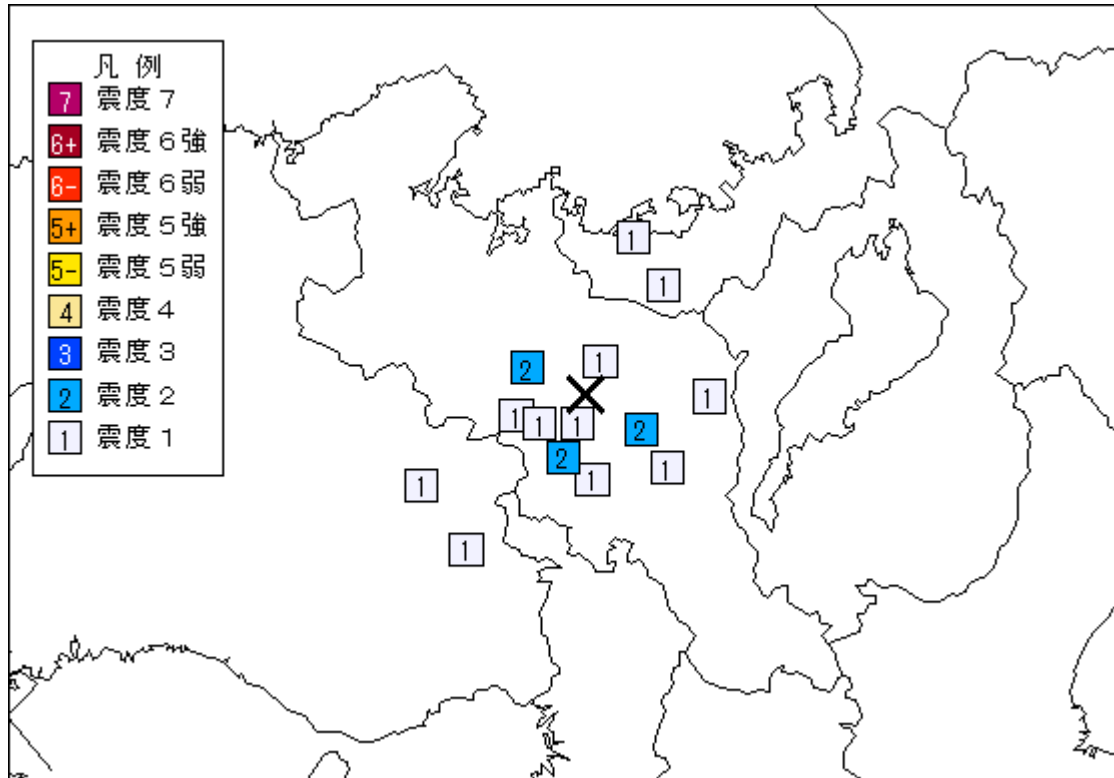
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図 (上図：地域別、下図：観測点別)



4月14日 15時13分 愛知県西部の地震 (M4.5、深さ6km)

(図中の×印は震央位置)

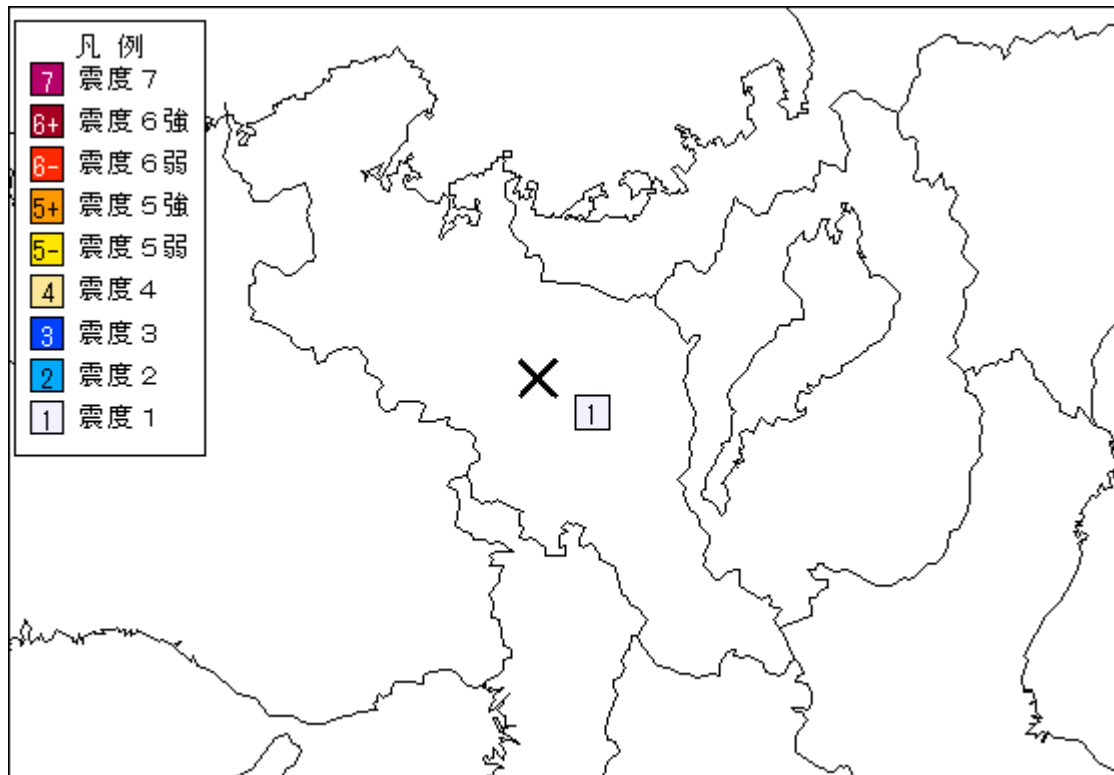
京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図（観測点別）



4月29日 21時36分 京都府南部の地震（M3.4、深さ11km）

（図中の×印は震央位置）

京都府で震度1以上の揺れを観測した地震の震度分布図（観測点別）



4月29日 21時54分 京都府南部の地震（M2.7、深さ10km）

（図中の×印は震央位置）

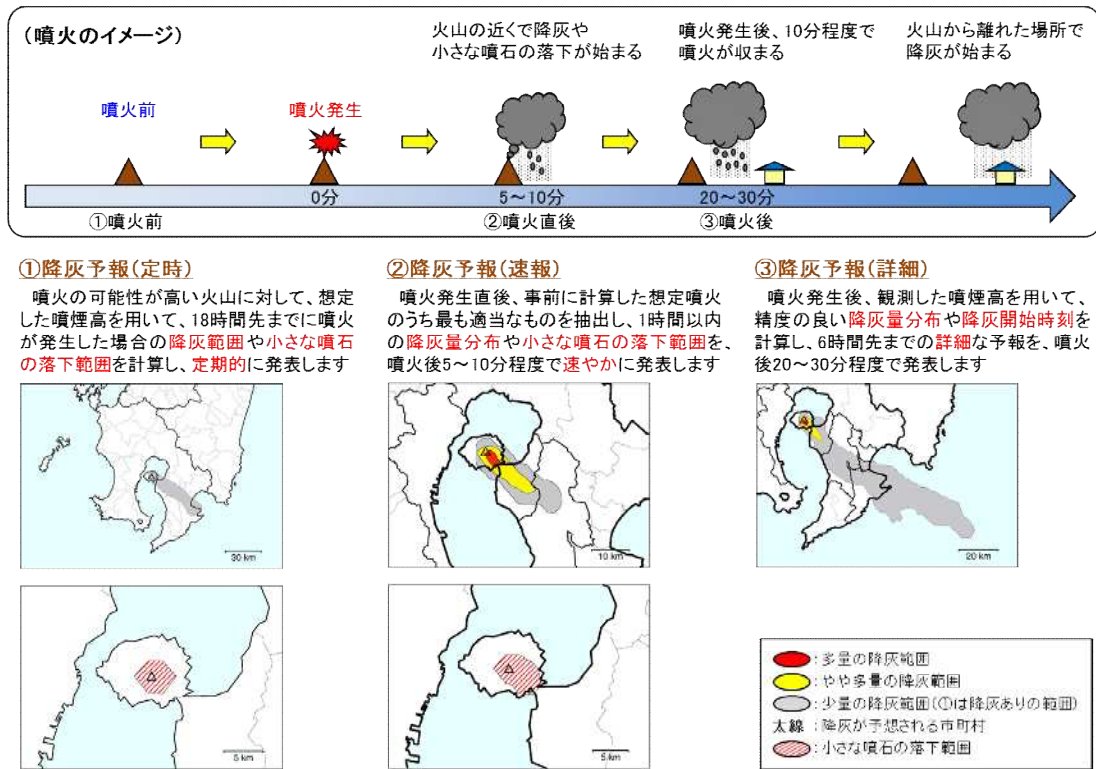
【地震一口メモ】

降灰予報について

火山噴火に伴い空から降ってくる火山灰を「降灰」といいます。その量に応じて様々な被害をもたらします。気象庁が発表する降灰予報では、噴火後、どこに、どれだけの降灰があるかについて、詳細な情報をお伝えします。また、活動が活発化している火山では、もしも今日、噴火がおこるとしたら、この範囲に降灰があります、と言う事前の情報も提供します。さらに、噴火直後には風に流される小さな噴石が降る範囲についても速報します。住民の皆さまの生活情報へと活かされることを期待しています。

京都府には活火山はありませんが、例えば、九州にある火山で規模の大きな噴火が発生すると、その風向き等により、降灰がある場合があります。

情報発表の流れ



上空の風が弱い場合、あるいは高度によって風向きが大きく変化している場合、
降灰予報と実際の降灰範囲及び降灰量が異なることがあります。

降灰予報(定時)

- ・ 噴火警報発表中の火山で、噴火により人々の生活に影響を及ぼす降灰が予想される場合に、定期的(3時間毎)に発表します。
- ・ 18時間先(3時間区切り)までに噴火した場合に予想される、降灰範囲や小さな噴石の落下範囲を提供します。

降灰予報(速報)

- ・ 噴火の発生を通報する「噴火に関する火山観測報」を受けて発表します。
- ・ 降灰予報(定時)を発表中の火山では、降灰への防災対応が必要となる「やや多量」以上の降灰が予測された場合に発表します。

- ・降灰予報（定時）が未発表の火山では、噴火に伴う降灰域を速やかに伝えるため、予測された降灰が「少量」のみであっても必要に応じて発表します。
- ・事前計算された降灰予報結果 から適切なものを抽出することで、噴火後速やかに（5～10分程度で）発表します。
- ・噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲を提供します。
 降灰予測計算には時間がかかるため、噴火発生後に計算を開始したのでは、噴火後すぐに降り始める火山灰や小さな噴石への対応に間に合いません。そこであらかじめ、噴火時刻や噴火規模（噴煙高）について複数のパターンで降灰予測計算を行い、計算結果を蓄積しておきます。

降灰予報（詳細）

- ・噴火の観測情報（噴火時刻、噴煙高など）を用いて、より精度の高い降灰予測計算を行って発表します。
- ・降灰予報（定時）を発表中の火山では、降灰への防災対応が必要となる「やや多量」以上の降灰が予測された場合に発表します。
- ・降灰予報（定時）が未発表の火山では、噴火に伴う降灰域を速やかに伝えるため、予測された降灰が「少量」のみであっても必要に応じて発表します。
- ・降灰予報（速報）を発表した場合には、予想降灰量によらず、降灰予報（詳細）も発表します。
- ・降灰予測計算結果に基づき、噴火後20～30分程度で発表します。
- ・噴火発生から6時間先まで（1時間ごと）に予想される降灰量分布や、降灰開始時刻を提供します。

降灰量階級表

降灰量の情報を、わかりやすく、防災対応が取りやすいように伝えるため、降灰量を階級で表現します。降灰量を、降灰の厚さによって「多量」「やや多量」及び「少量」の3階級に区分し、降灰量階級表では、それぞれの階級における「降灰の状況」と「降灰の影響」及び「とるべき対応行動」を示します。

名称	表現例			影響ととるべき行動		その他の影響
	厚さ キーワード	イメージ※1		人	道路	
		路面	視界			
多量	1mm 以上 【外出を控える】	完全に覆われる 	視界不良となる 	外出を控える 慢性的喘息や慢性閉塞性肺疾患（肺気腫など）が悪化し健康な人でも目・鼻・のど・呼吸器などの異常を訴える人が出始める	運転を控える 降ってくる火山灰や積もった火山灰をまきあげて視界不良となり、通行規制や速度制限等の影響が生じる	※3 がけへの火山灰付着による停電発生や上水道の水質低下及び給水停止のおそれがある
やや多量	0.1mm ≤ 厚さ < 1mm 【注意】	白線が見えにくい 	明らかに降っている 	マスク等で防護 喘息患者や呼吸器疾患を持つ人は症状悪化のおそれがある	徐行運転する 短時間で強く降る場合は視界不良の恐れがある 道路の白線が見えなくなるおそれがある（およそ0.1～0.2mmで鹿児島市は除灰作業を開始）	稲などの農作物が収穫できなくなったり※2、鉄道のポイント故障等により運転見合わせのおそれがある
少量	0.1mm 未満	うっすら積もる 	降っているのがようやくわかる	窓を閉める 火山灰が衣服や身体に付着する目に入ったときは痛みを伴う	フロントガラスの除灰 火山灰がフロントガラスなどに付着し、視界不良の原因となるおそれがある	航空機の運航不可※2

※1 掲載写真は気象庁、鹿児島市、(株)南日本新聞社による
 ※2 富士山ハザードマップ検討委員会(2004)による想定
 ※3 電線とその支持物とのあいだを絶縁するために用いる器具